

公益社団法人富山県サッカー協会 2021年度第4回理事会

2021年8月26日(木) 開催

決議事項

なし

報告事項

1. JFA2021年度功労賞の推薦及び決定の件

JFA2021年度功労賞に富山県サッカー協会として前副会長の村田良昭氏、森野弘樹氏を推薦し、JFAが両氏に功労賞を授与することを決定した。表彰盾を後日贈呈する。

2. JFAサポートミーティングの件

8月3日にJFAのサポートミーティングがあり、施設整備状況、登録拡大推進施策、ガバナンス強化、組織基盤強化について協議した。

ガバナンス強化策については、9月2日にJFA須原専務、富山からは根塚会長、遠藤コンプライアンス担当副会長も参加する会議を開きさらに協議することとした。

3. 北信越国体結果の件

8月5～7日、長野県松本市で開催された。

成年男子は富山新庄クラブが単独で戦い、延長の末、新潟県に1-0で勝利し、10年ぶりの本国体出場を決めた。

成年女子、少年男子はともに敗れ、本国体の出場権獲得は成らなかった。

本日、日本スポーツ協会より開催中止の正式文書が届いた。大変残念だ。

4. 第27回富山県サッカー選手権大会、皇后杯JFA第41回全日本女子サッカー選手権大会北信越大会の件

第102回天皇杯の予選となる第27回県選手権大会は9月16日から1回戦実施の予定だったが、新型コロナ対策のため延期と決めた。

第41回皇后杯女子サッカー選手権大会北信越大会も、開催県長野県の状態を鑑み中止となった。

5. 新型コロナウイルス感染症拡大対応の件

富山県独自の警戒レベルがステージ3となり、協会として8月15日に主催事業を休止とする通知を出した。期間はステージ3が解除されるまで。

6. 北信越サッカー協会創立50周年の件

2025年に北信越サッカー協会が50周年を迎える。記念事業準備委員会が発足する予定なので、県協会から委員を選出欲しいと依頼があった。

7. 種別委員会活動報告の件

・ 1種 社会人

社会人のリーグ戦はまん延防止等にあわせて、8月15日以降の9月12日まで休止している。

・ 1種 大学・高専

北信越大学リーグは富山県は活動停止で、富山大学も国際大学も部活も出来ていない。北信越は県によって違い、1部リーグでも全日程消化して大学もあれば、出来ていない大学もある。リーグ成立の条件を見直すところにきている。延期延期の連続で心苦しい。今年は入れ替え戦はなくなる見込みだ。

・ 2種

8月16日にリーグ戦、プレーオフを休止する案内をした。9月中旬からの再開を目指したが、教育長名で各学校に部活動禁止と通達があり、前回決めたことの見直しをする状況になっている。9月12日まで部活動禁止で、それからリーグ戦などの再開は厳しい。10月2日から高校選手権予選が始まる。100回記念大会なので、通常通りに大会を行い、代表校を決めたいと思っている。許されるのであれば、各方面の協力をいただきたい。

・ 3種

リーグ戦は中断している。再開はまん延防止等があけて、トレーニング状況を見て決めていく。中体連の大会、新人戦は、高岡地区は延期を決定、その他の地区は検討中である。

・ クラブユース連盟

日本クラブユース選手権U-15大会が北海道で行われ、カターレ富山U-15が予選リーグを通過した。ベスト32でヴェルディに負けたが頑張ってくれた。新人戦は、北信越の新人戦が10月の予定が3月に延期となったため、富山の予選も再度延期し10月くらいからやる予定とした。

・ 4種

U-12リーグは9～11節を中止として8節までで順位を決定し、全日本少年の予選参加ができるようにしたいと思っている。全日本少年予選は9月20日に開会式と抽選の予定だったが、中止し抽選は事業運営委員会で代理抽選することとしたい。10月2日から10月31日まで状況を見ながら実施できるか検討していきたい。

・ 女子

皇后杯北信越大会は中止とした。富山県U18女子選手権、0-30大会は、U18は延期、0-30は1チームの参加になったので、そのまま推薦で北信越大会に参加予定。高校選手権は9月にスライド予定である。U-18女子選手権、女子高校選手権の北信越大会が10月にあるが、そこに間に合うか厳しいが調整中である。

・ シニア

シニアは大会、試合は中止をしている。チーム単位での練習も自粛お願いをしている。9月13日以降の活動再開のタイミングをどうするか、9月の北信越大会が富山県開催なので、やるかどうか。福井県は70歳以上も参加したいとの意思がある。富山県としてやれるかどうかは慎重に判断したい。0-60、70の全国大会は実施予定だが、三重国体の中止の状況も見ながら決めていきたい。

・ 審判委員会

例年この時期に競技規則改定だが、すでに新ルール適用になっている。県内大会をいつ切り替えるかという所である。全国につながる予選にあわせて切り替えるが、そういった場合に審判員に周知しなければいけない。しかしながら、コロナ禍で昨年からは北信越レベルでの研修が出来ていない。周知徹底できていないので、県内大会で新ルール適用の際には、連絡をしてほしい。

・市町村

富山県スポーツ少年団交流大会は12チーム参加で蜜をさける様に開催し、コロナ感染者を出さずに終了した。高岡の定塚が優勝した。

永森グラウンドを使用した際に、カターレのユース選手がトイレを清掃していた。協力頂き、感謝申し上げます。

県民体育大会は、予定通り終了した。同じくコロナ感染者出さずに終了した。

障がい者サッカー体験会を6月にアミザーデと共同開催を予定をしていたが、新川地区で屋内施設でのクラスターがあり、中止とした。

・フットサル

フットサルは現在すべて休止している。サッカー協会の判断にあわせる。

今後は、9月に全日本選手権関係があるが、開催出来るかは、協会の判断にあわせて決めていきたい。

競技会の結果だが、8月7日、8日に男子の北信越選抜大会行われ、2勝2敗で第4位と成り、全国大会出場はなかった。

・グラスルーツ

8月1日にサマーフェスティバルをU-9で実施した。

例年は宿泊を伴って実施していたが、今年は日帰りで30名に参加して頂いた。

巡回指導は、9月からまた始まるが、園より日程調整が数件ある。

5月5日実施予定だった低学年フェスティバルは県総合メインで10月に延期して実施する予定だったが、コロナ禍で出来るかどうか。皆様にご意見いただいて進めていきたい。

・技術

トレセン活動はコロナ禍でステージ2では夜間を中止していた。夏休みに入り、夜間は中止で、日中、土日のトレセンデーはやろうと思っていたが、ステージ3になり、日中の活動も出来ない状態だ。

北信越関係も中止となっている指導者養成事業は、WEBでリフレッシュを実施している。

10月のU14の北信越トレセンは出来ないかという状況である。